

業務の名称	AIを用いた分流式下水道における雨天時浸入水対策技術実証研究
業務概要	本研究は、新下水道ビジョン加速戦略の重点項目VI 防災・減災の推進を目指すものであり、具体的には、機械学習や深層学習AI技術を活用して、流入水等から下水処理場の対応判断や運転操作等のガイダンスを可能とし、かつそれにより下水処理場設備の水没・浸水・汚泥流出等を回避し、ポンプ運転操作の効率化を図る技術を実証するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 木村 嘉富 茨城県つくば市旭1番地
契約年月日	令和3年8月5日
契約業者名	三菱電機(株)・(大)東京大学・(公財)愛知水と緑の公社・愛知県共同研究体
契約業者の住所	東京都千代田区丸の内2-7-3
契約金額(税込み)	¥118,811,000
予定価格(税込み)	¥118,811,000-
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる下水道革新的技術実証事業評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準に基づき審査された結果、令和3年2月、本研究課題及び委託先(三菱電機(株)・東京大学国際高等研究所東京カレッジ・(公財)愛知水と緑の公社・愛知県共同研究体)が選定されたものである。審査基準、選定結果等については、国土交通省のホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。
業務場所	茨城県つくば市旭1番地
業務区分	-
履行期間(自)	令和3年8月6日
履行期間(至)	令和4年3月31日
落札率	-
再就職の役員の数	-
備考	